

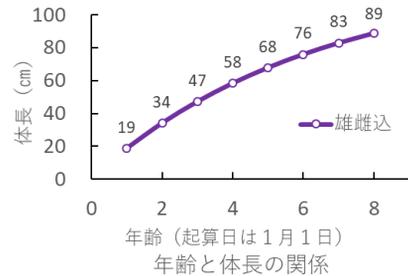
マダラ〔地方名：みずたら、ぽんたら（小型）〕

1 生態

- ・日本海から東シナ海北部、茨城県以北の太平洋岸、オホーツク海に分布します。主に水深100～550mに生息し、季節的に深淺移動します。
- ・成熟年齢は3～4歳で成熟後は毎年産卵します。東北太平洋岸の産卵期は12～3月で仙台湾や三陸沿岸に産卵場が形成されます。
- ・成魚は主に魚類及びイカ・タコ類を食べます。



*「令和5（2023）年度マダラ本州太平洋北部系群の資源評価」により右図を作成



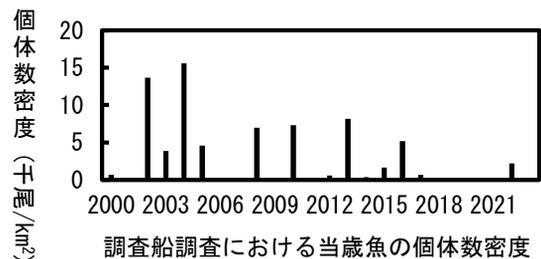
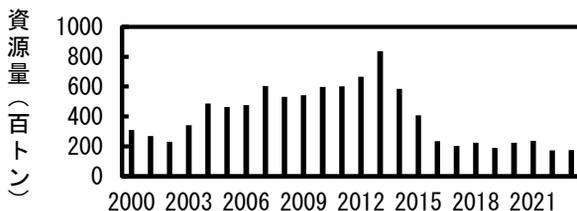
2 漁業に関する情報

- ・主に底びき網で漁獲されています。
- ・2023年（令和5年）の漁獲量は23トン、金額は2.3百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛や国による出荷制限で水揚げはありませんでしたが、2015年（平成27年）1月から再開されています。



3 資源の状態

- ・資源の水準：低位、資源の動向：横ばい
- ・国の令和5（2023）年度資源評価結果では、太平洋北部系群の資源水準・動向は低位・横ばいでした。
- ・調査船調査の結果では、2017年以降、新規加入量が少ない状態が継続しています。



2023年度マダラ本州太平洋北部系群の資源評価の推移
※2023年度マダラ本州太平洋北部系群の資源評価に基づく。
なお、2023年漁期の値は将来予測の平均値を示した

4 資源管理の取組み

- ・現在、実施されている取組みはありません。